

展覧会の歴史

原口典之 1946-2020

1946 神奈川県横須賀市生まれ

1970 日本大学芸術学部美術学科卒業（油画専攻）

<常設展>

テヘラン現代美術館（イラン）

クレラー・ミュラー美術館（オランダ）

大分市美術館

目黒区美術館

宇部市野外彫刻美術館

札幌宮の森美術館

三浦学苑高等学校

アートベース百島

アート格納庫 M

<個展>

1968

「エアー・パイプ・不能」、村松画廊、東京

1969

「Noriyuki Haraguchi」、田村画廊、東京

1970

「物性領域」、田村画廊、東京

「提案Ⅰ 関与」、日本大学芸術学部館内（内覧）、東京

1971

「提案Ⅲ: ACTION-物心」、田村画廊、東京

1972

「個展」、サトウ画廊、東京

「個展」、ギン画廊、東京

1973

「原口典之展」、ギャラリー射手座、京都

「個展」、田村画廊、東京

1974

「Exhibition Noriyuki Haraguchi」、田村画廊、東京

「HARACHICHI」、村松画廊、東京

「個展」、ギャラリー射手座、京都

1975

「原口典之展」、田村画廊、東京

「Noriyuki Haraguchi」、ギン画廊、東京

「イベント：鉄の移動」、楡の木画廊、東京

「平面」、かねこ・あーとギャラリー、東京

1976

「Noriyuki Haraguchi」、サトウ画廊、東京

「Noriyuki Haraguchi」、ギャラリーU、名古屋

「イベント：鉄の移動」、真木画廊、東京

1977

「平面」、かねこ・あーとギャラリー、東京

「MATTER AND MIND」、テヘラン現代美術館（内覧）、テヘラン

1978

「個展」、シュメーラ画廊、デュッセルドルフ

「MATTER kiba No.7」、木場工場（内覧）、東京

1979

「原口典之展」、康画廊、東京

「Noriyuki Haraguchi」、桜画廊、名古屋

「Sculpture. Drawing」、駒井画廊、東京

1980

「Sculptures and Drawings」、アネリー・ジューダ・ファインアート、ロンドン

「Noriyuki Haraguchi」、ギャラリー・アート・イン・プロGRESS、デュッセルドルフ

「Noriyuki Haraguchi」、アキライケダギャラリー、名古屋

1981

「Noriyuki Haraguchi」、桜画廊、名古屋

「Noriyuki Haraguchi」、アキライケダギャラリー、名古屋

1982

「Noriyuki Haraguchi」、アキライケダギャラリー、東京

1983

「Sculptures and Drawings」、ジューダ・ローワン・ギャラリー、ロンドン

「New Works」、アキライケダギャラリー、名古屋

1984

「New Works」、アキライケダギャラリー、名古屋

1985

「Noriyuki Haraguchi」、ギャラリー・カリン・ボルツ、ヴェストファーレン  
「New Works」、アキライケダギャラリー、東京

1987

「Noriyuki Haraguchi」、ホフマン・ボーマン・ギャラリー、サンタモニカ  
「Noriyuki Haraguchi」、ジャドソン・アート・ウェアハウス・ビューイング・ギャラリー、  
ニューヨーク  
「Noriyuki Haraguchi」、真木画廊、東京  
「Noriyuki Haraguchi」、ギャラリー現、東京

1988

「Noriyuki Haraguchi」、アキライケダギャラリー、東京  
「Noriyuki Haraguchi」、AC&T コーポレーション、東京  
「プレゼント・モーメンツ」、サンディエゴ州立大学アートギャラリー、サンディエゴ  
「Noriyuki Haraguchi」、ギャラリー現、東京

1989

「Noriyuki Haraguchi」、ギャラリー現、東京

1990

「Noriyuki Haraguchi」、アキライケダギャラリー、東京  
「Noriyuki Haraguchi」、ヨシミツヒジカタギャラリー、名古屋  
「Noriyuki Haraguchi」、AC&T コーポレーション、東京  
「Reliefs & Sculptures 1980-90」、アキライケダギャラリー田浦、神奈川  
「Noriyuki Haraguchi」、ギャラリー現、東京

1991

「New Works」、アキライケダギャラリー田浦、神奈川  
「Noriyuki Haraguchi」、後藤美術館、千葉

1993

「Matter and Mind」、アキライケダギャラリー、東京  
「New Works」、アキライケダギャラリー、ニューヨーク  
「Matter and Mind」、アキライケダギャラリー、ニューヨーク  
「New Works」、アキライケダギャラリー、東京

1994

「New Works」、アキライケダギャラリー、東京

1995

「旧作と新作の並置 1966-1995」、ホテル&アート・アンビック現代美術館、静岡  
「Recent & New Oil Works」、アキライケダギャラリー、名古屋

1996

「New Works」、アキライケダギャラリー田浦、神奈川

1997

「新作展」、アキライケダギャラリー、東京

1998

「新作展」、アキライケダギャラリー田浦、神奈川

1999

「Oil Pool」、plan-B、東京

2001

「The Matter of Black1, 2, 3, 1981」、ギャラリーハンスマイヤー、ベルリン

「Noriyuki Haraguchi : Elements of Perception: Works 1963–2001」、レンバッハハウス美術館、  
ミュンヘン

「In Time」、アキライケダギャラリー田浦、神奈川

2003

「Noriyuki Haraguchi」、ギャラリー現、東京

「油と水」、Gallery Hirawata、神奈川

「アトリエ公開展」、ヴィラ・ヴァルトベルタ、ミュンヘン

2005

「Haraguchi」、ギャラリー現、東京

「コレクション」、鎌倉画廊、神奈川

「New Works」、アキライケダギャラリー田浦、神奈川

「New Works」、アキライケダギャラリー、ベルリン

2006

「An Empty Space」、アキライケダギャラリー、ニューヨーク

「鉛の感覚」、Gallery Hirawata、神奈川

2007

「New Works」、アキライケダギャラリー田浦、神奈川

「Work on paper」、山科、神奈川

2008

「Noriyuki Haraguchi」、ギャラリー現、東京

「Noriyuki Haraguchi」、アキライケダギャラリー、ベルリン

「Der geliehene Blick」、クンスト・シュタシオン・ザンクト・ペーター、ケルン

2009

「社会と物質」、BankART 1929 Studio NYK、神奈川

「New Works」、アキライケダギャラリー、神奈川

2010

「Noriyuki Haraguchi」、ミヤケファインアート、東京

「Untitled」、Fiji Hayama、神奈川

2011

「原口典之ー横須賀・三浦半島の作家たちI」、横須賀美術館、神奈川

2012

「Works From Yokosuka」、マカフリー・ファイン・アート、ニューヨーク

「原口典之展」鎌倉画廊、神奈川

「Double Tone」、ミヤケファインアート、東京

2013

「Noriyuki Haraguchi」、金沢美術工芸大学アートギャラリー、金沢

2014

「Works for Kanazawa」、ミヤケファインアート、東京

「アート・アンリミテッド 2014」、ファーガス・マカフリー、ニューヨーク

2015

「Noriyuki Haraguchi」、ファーガス・マカフリー、ニューヨーク

2016

「原口典之展」、彩園子、盛岡

2017

「原口典之 新作展」、ケンジタキギャラリー、名古屋

「原口典之」、テヘラン現代美術館、テヘラン

「グレイ」、ケンジタキギャラリー、東京

2018

「継続と実践: オイルプール」、plan-B、東京

「原口典之展ー榎倉康二氏へのオマージュ」、スペース 23°C、東京

「モノクローム」、ケンジタキギャラリー、東京

「鉛」、弱法師、京都

「原口典之展」、彩園子 I.II、盛岡

2019

「ブッシット・ミブリ」、アジアアートセンター台北二館、台北

2020

「Wall to wall : Noriyuki Haraguchi」、√K Contemporary、東京

2021 「Origin」、IKEDA GALLERY、Tokyo

2022 「原口典之-共有しているこの空間と時間をいかに自由に開放できるか」、Wamono art、香港

## < グループ展 >

1966

「第7回現代日本美術展」、東京都美術館、東京

1967

「20代のMOB」、村松画廊、東京

1968

「Nippon かまいたち展」、横浜市民ギャラリー、神奈川

「第1回 Apple in Space」、日比谷画廊、東京

1969

「現代美術の動向展」、京都国立近代美術館、京都

「第5回国際青年美術家展」、西武百貨店、東京

「第4回ジャパン・アート・フェスティバル」、東京国立近代美術館、東京

「第2回 Apple in Space」、村松画廊、東京

「3人展」、秋山画廊、東京

1970

「70年代オープニング展」、トキワ画廊、東京

「現代美術野外フェスティバル」、こどもの国、神奈川

「第3回 Apple in Space」、東京アメリカンセンター、東京

1971

「第10回現代日本美術展 1971」、東京都美術館、東京

「3人展」、ギャラリー射手座、京都

「プリント 1972」、シロタ画廊、東京

「言葉とイメージ」、ピナールギャラリー、東京

1972

「オモリとばね：空間・複数・関係」、東京アメリカンセンター、東京

「今日の作家 '72」、横浜市民ギャラリー、神奈川

1973

「点展」、横須賀田浦港、神奈川

「第8回ジャパン・アート・フェスティバル」、東京セントラル美術館

「次元と状況」、紀伊国屋画廊、東京

「第1回箱根彫刻の森美術館大賞展」、箱根彫刻の森美術館、神奈川

「第5回現代日本彫刻展」、宇部市野外彫刻美術館、山口

1974

「日本－伝統と現代」、クンストハレ・デュッセルドルフ

「'74 デッサン展」、ギン画廊、東京

1975

「京都アンデパンダン」、京都市美術館、京都

「EXHIBITIONISM－方法から方法へ」、神奈川県民ギャラリー、神奈川

「第 6 回現代日本彫刻展」、宇部市野外彫刻美術館、山口

「第 11 回今日の作家展-今日の静物-」、横浜市民ギャラリー、神奈川

「二人展」、ギャラリー射手座、京都

1976

「1976 京都ビエンナーレ」、京都市美術館、京都

「次元と状況」、紀伊国屋画廊、東京

「シドニー・ビエンナーレ」、ニューサウスウェールズ州立美術館、シドニー

1977

「ドクメンタ 6」、フリードリヒスプラッツ他、カッセル

「第 10 回パリ青年ビエンナーレ」、フランス国立近代美術館、パリ

「グループ展」、アルフレッド・シュメラ、デュッセルドルフ

「日米現代美術交換展」、80 ラングトン・ストリート・ギャラリー、サンフランシスコ、  
神奈川県民ギャラリー（巡回）

1978

「神戸須磨離宮公園第 6 回現代彫刻展」、神戸市立須磨離宮公園、神戸

1980

「第 1 回ハラ・アニュアル-80 年代への展望」、原美術館、東京

「コラーージュ展」、自由が丘画廊、東京

1981

「シュヴァルツ」、クンストハレ・デュッセルドルフ

「コンストラクト・イン・プロセス-1970 年代の芸術」、ウッチ旧工場、ウッチ

「日本現代美術展-70 年代日本美術の動向」、韓国文化藝術振興院美術會館、ソウル

1982

「現代日本美術の展望-油絵」、山県立近代美術館、富山

「彫刻との対話-神戸須磨離宮公園第 8 回現代彫刻展」、神戸市立須磨離宮公園、神戸

「グループショウ」、アキライケダギャラリー、東京

1983

「EXHIBITION PAPER NOW IN JAPAN」、京都国際工芸センター、京都

1984

「'70 年代展」、鎌倉画廊、東京

「現代美術の動向 III 1970 年以降の美術-その国際性と独自性」、東京都美術館、東京

1985

「水彩による表現 Part III」、鎌倉画廊、東京

「彫刻のためのマケットとドローイング」、ジュリアン・コルニック・ギャラリー、パリ

「サマーショウ・フランクステラ・リチャードセラ・ジャン ミシェル・バスキア・  
アンゼム キーファー・原口典之」、アキライケダギャラリー、東京

1986

「現代の白と黒」、埼玉県立近代美術館、埼玉  
「日本現代美術展」、台北市立美術館、台北  
「モノ派－原口典之・高山登・榎倉康二」、鎌倉画廊、東京  
「Dispersed Core」、アキライケダギャラリー、東京  
「ドローイング」、アキライケダギャラリー、名古屋

1987

「彫刻のためのドローイング」、トーマス・シーガル・ギャラリー、ボストン  
「第3回富山国際現代美術展」、富山県立近代美術館、富山  
「Relief & Sculpture」、アキライケダギャラリー、名古屋  
「原口典之・彦坂尚嘉」、ギャラリー手、東京

1988

「(C) Overt: A Series of Exhibitions」、P.S.1、ニューヨーク  
「Painting & Sculpture－原口典之・若林奮・ジョナサン・ボロフスキー、イミ・クネーベル」、アキライケダギャラリー、東京  
「12人のプリントワークス」、台北市文建藝廊、台湾 ハイネケンビレッジ、東京  
「白州・夏・フェスティバル'88」、横手・大坊地区各所、山梨

1989

「現代美術への視点－色彩とモノクローム」、東京国立近代美術館、東京  
京都国立近代美術館、京都  
「第2回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋電気文化会館、名古屋  
「Painting & Relief」、アキライケダギャラリー、東京  
「白州・夏・フェスティバル'89」、横手・大坊地区各所、山梨

1990

「ミニマル・アート」、国立国際美術館、大阪  
「ファルマコン'90・幕張メッセ現代の美術展」、幕張メッセ、千葉  
「グループショウ」、アキライケダギャラリー、東京  
「第3回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋電気文化会館、名古屋  
「ファルマコン'90・バッグアンドポスター展」、アキライケダギャラリー、東京  
「白州・夏・フェスティバル'90」、横手・大坊地区各所、山梨

1991

「線の表現－眼と手のゆくえ」、埼玉県立近代美術館、埼玉  
「70's-80's Contemporary Art : Part3－モノ派」、鎌倉画廊、東京  
「白州・夏・フェスティバル'91」、横手・大坊地区各所、山梨

1992

「グループショウ」、アキライケダギャラリー、東京

「グループショウ」、アキライケダギャラリー田浦、神奈川  
「第5回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋市民ギャラリー、名古屋  
「NEW DRAWINGS」、アキライケダギャラリー、名古屋  
「ヨーゼフ・ボイス、ピエロ・マンゾーニ、原口典之」、アキライケダギャラリー、東京  
「白州・夏・フェスティバル'92」、横手・大坊地区各所、山梨

1993

「第6回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋市民ギャラリー、名古屋  
「大分現代美術展'93: 都市空間への提言・非常識2」、大分市内各所、大分  
「白州・夏・フェスティバル'93」、横手・大坊地区各所、山梨

1994

「コレクション展-part3」、川口現代美術館館、埼玉  
「第7回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋市民ギャラリー、名古屋  
「モノ派-PART 原口典之・高山登」、鎌倉画廊、東京  
「桜画廊と作家たち 1974-1993」、桜画廊、名古屋  
「白州・夏・フェスティバル'94」、横手・大坊地区各所、山梨

1995

「1970年-物質と知覚・もの派と根源を問う作家たち」、岐阜県美術館-広島市現代美術館  
-北九州市立美術館-埼玉県立近代美術館(巡回)  
「戦後文化の軌跡 1945-1995」、目黒区美術館-兵庫県立美術館-広島市現代美術館  
-福岡県立美術館(巡回)  
「第8回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋市民ギャラリー、名古屋  
「ASIANA-極東の現代美術」、ムディマ財団、ヴェンドラミン・カレルジ邸、ヴェネチア  
「サマーショウ」、アキライケダギャラリー、名古屋  
「小彫刻」、アキライケダギャラリー、東京  
「第16回現代日本彫刻展」、宇部市野外彫刻美術館、常盤公園、山口  
「1995 光州ビエンナーレ」、中区公園、光州

1996

「版画の1970年代」、渋谷区立松濤美術館、東京  
「第9回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋市民ギャラリー、名古屋  
「1970年-物質と知覚・もの派と根源を問う作家たち」、  
サン-テティエンヌ・メトロポール近現代美術館、サン-テティエンヌ  
「ピーノ・パスカーリ、高松次郎、原口典之」、アキライケダギャラリー、東京  
「白州・夏・フェスティバル'96」、横手・大坊地区各所、山梨

1997

「第10回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋市民ギャラリー  
「地球の地図を解く-97'光州ビエンナーレ」、光州ビエンナーレ展覧館、光州

「重力－戦後美術の座標軸」、国立国際美術館、大阪

1998

「第 11 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋市民ギャラリー、名古屋

1999

「熱海ビエンナーレ」、熱海市内各所、静岡

「不確定な場所－草間彌生・原口典之」、鎌倉画廊、東京

「第 12 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋市民ギャラリー、名古屋

2000

「人＋間・2000 光州ビエンナーレ」、光州ビエンナーレ展覧館、光州

「第 13 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋市民ギャラリー、名古屋

2001

「In Time」、アキライケダギャラリー、神奈川

「第 14 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」、名古屋市民ギャラリー、名古屋

2002

「大分現代美術展・2002 アート循環系サイト」、大分市美術館、大分

「02-03 展」、ギャラリーヒラワタ、神奈川

2003

「重力」、大分市美術館、大分

「Ryushi」、県民共済ギャラリー、神奈川

2004

「Black Red」、アキライケダギャラリー田浦、神奈川

「04-05 展」、ギャラリーヒラワタ、神奈川

「アートがあれば WHY NOT LIVE FOR ART?」、東京オペラシティアートギャラリー、東京

2005

「家族からからか」、美術監修/新国立劇場、東京

「もの派－再考」、国立国際美術館、大阪

「柳原義達と私」、ギャラリー青羅、東京

「オマージュ榎倉康二」、感応の記憶 ナガイファインアーツ、東京

2006

「ダンス白州 2006：連歌式による野外工作物－斜面」、横手・大坊地区各所、山梨

2007

「黒い正方形-マレーヴィチ讃歌」、ハンブルク市立美術館、ハンブルグ

「ダンス白州 2007：原口典之－茶室・仮設・仮説」、横手・大坊地区各所、山梨

「VIEW」、アキライケダギャラリー、ベルリン

2008

「Works On Paper」、アキライケダギャラリー田浦、神奈川

「ダンス白州 2008：原口典之－四角の抽象」、横手・大坊地区各所、山梨  
2010  
「ダンス白州 2010：空の節」、横手・大坊地区各所、山梨  
2011  
「THE MASKED PORTRAIT」、マリアンボースキーギャラリー、ニューヨーク  
「アート@つちざわ〈土澤〉まちかど美術館 2011」、東和町内各所、岩手  
2012  
「TOKYO 1955－1970 新しい前衛」、ニューヨーク近代美術館、ニューヨーク  
「Requiem for the sun: The Art of Mono-ha」、ブラム・アンド・ポー、  
ロスアンジェルス グラッドストーン・ギャラリー、ニューヨーク  
「コズミック・トラベラーズ－未知への旅」、エスパス ルイ・ヴィトン東京、東京  
「開港都市にいがた 水と土の芸術祭 2012」、万代島旧水揚場、新潟  
「柳幸典×原口典之」、ART BASE 百島、広島  
2013  
「Re: Quest」/1970年代以降の日本の現代美術」、ソウル大学校美術館、ソウル  
「物質と彫刻 近代のアポリアと形見なるもの」、東京藝術大学大学美術館陳列館、東京  
「二十億光年の孤独」、金沢アートスペースリンク、/金沢アートグミ、金沢  
2014  
「街かど美術館 2014 アート@つちざわ・土澤」、東和町内各所、岩手  
「十字路－CROSSROAD」、ART BASE 百島、広島  
「DOMMUNE University of the Arts -Tokyo Arts Circulation-」、3331 Arts Chiyoda、東京  
「東アジアの夢－BankART Life4」、BankART Studio NYK、神奈川  
2015  
「大地の芸術祭・越後妻有アートトリエンナーレ 2015・4人展－素材と手」、清津倉庫美術館、新潟  
「MONO-HA」、ムディマ財団、ミラノ  
2017  
「十字路－CROSSROAD2」、ART BASE 百島、広島  
2018  
「モダンアート再訪－ダリ、ウォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展」、  
鳥取県立博物館, 埼玉県立近代美術館, 広島市現代美術館, 横須賀美術館 (巡回)  
「PRIMAL WATER」、Bellagio Gallery of Fine Art、ラスベガス  
「ジャポニズム 2018 深みへー日本の美意識を求めてー」、ロスチャイルド館、パリ  
「もの派からポストもの派、原口典之×関根伸夫」、伊勢丹ギャラリー、東京  
2019  
「瀬戸内国際芸術祭」、玉野市宇野港、岡山

「回遊劇場 SPIRAL」、旧大分合同新聞社、大分  
2020 「何が価値を創造するのか?」、鳥取県立博物館、丸十倉庫、鳥取  
2022 「アートキャンプ白州は何を拓いたか」、市原湖畔美術館、千葉  
2022-23 「ZERO ポップ&ミニル 1960年代-1970年代」、フォンデルハイト美術館、ヴッ  
パータール  
2023 「東京からの眺め人と物質の間」、テートモダン、ロンドン  
2024 「かさなりとまじわり」、青森県立美術館、青森